

課題

安心感がない

- * 暗い
- * 女性一人だと利用しにくい
- * 外周柵の劣化が激しい
- * こどもがどこにいったのかわからない

こどもが利用しづらい

- * こどもがいない公園は寂しい
- * 遊びの禁止事項が多い
- * こどもの意見が聞けていない
- * 自治会主体で公園づくりを考えると、大人が使いやすい公園になってしまう
- * 学生が利用しない

アイデア

明るく、安心な公園づくり

- * 枯れた木々を伐採し見通しを良くする
- * 外部からの視線を遮らないようなつくり
- * 柵の改修
- * 公園に愛称を付ける
- * 子供の遊べる行動範囲に柵を設置

こどもが遊べる公園づくり

- * 小学校との連携や、子ども用意見ボックスの設置（紙とネット両方）。
- * 大型遊具と広い芝生を備えた、用途に特化した公園
- * 利用目的、年齢等で公園の利用時間、曜日、スペースなどを明確に分ける。
- * 剪定した木を使った看板やベンチ作りイベントの開催
- * 手作り遊具のある公園
- * 電源の設置
- * コンビニの設置
- * 友達同士でゆっくり話ができる場所の設置

課題

管理面の課題

- * 砂場に犬が入る
- * 自転車が乗り入れる
- * 管理をするリーダーがない
- * 地域によって利用者やニーズが違うのに、市内で管理が一律

ハード面の課題

- * バリアフリーになっていない
- * 設備の老朽化、衛生上の問題がある

ニーズの変化

- * 地域の公園に対するニーズが減少している

アイデア

制限に気づく工夫

- * 公園外に犬を繋ぐポールの設置
- * 自転車を乗り入れできないように整備

地域に合った管理

- * 破損、老朽化に気付いてくれる地域リーダーの育成
- * 地域意見の聞き取り
- * 公園ごとに異なる活動ができるようにする

ハード面でのその他の工夫

- * 福祉関係者のアドバイスを取り入れる
- * ゴム素材・人工芝の地面を取り入れる
- * 自然を活かした遊具やベンチ設置
- * 設備を設けずに広場や緑の多い場所に
- * 日除け用の藤棚の設置

公園利用のルールやマナーについて

課題

ペットの散歩マナーが悪い

- * ペットの糞を飼い主が処理していない。
- * 公園をトイレ代わりに利用している。

車の不法駐車

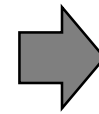
- * 公園周辺での不法駐車が多い。

利用ルールが守られない

- * 夜間や朝に外国の方が宴会している。音楽もうるさい。
- * 特定の人物が長期間占有している。
- * ボール遊び禁止場所でサッカー教室をしている。
- * 親が子供をしっかりと見ていない。
(車内でスマホやナビを見ている)

利用ルールが厳しい

- * 殆どの公園でBBQやボール遊びが禁止されている。



アイデア

公園の利用目的やルールの見直し

- * 時代に合った形でルールを柔軟に見直す。
- * 用途目的に応じた公園づくりにする。
- * 期間限定でBBQや花火ができる公園を設置（監視員を配置し、安全な賑わいを確保）。
- * 各区ごとにBBQやキャンプのできる公園を設置。

ペット対策

- * 企業と連携し、ペットの糞を簡単に処理できる方法を確立。
- * ペットと一緒に遊べる施設(ドックラン等)の設置。
- * 芝生にペットが糞尿をすると色が変わる砂を撒く。
- * 公園の大小にかかわらず、ペットを禁止にする。
- * 自治会の判断で公園内にペット立入禁止の掲示を設置。

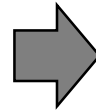
警察等の連携

- * 警察と連携して公園の周りの取締りを強化。
- * 子供が公園で危険な遊び方をしないように、親が指導・啓発。
- * 公園周辺の道路に駐車禁止の表示を記載。

課題

喫煙・不法投棄

- * 喫煙をする人がいる。
- * ごみを不法投棄する人がいる。



アイデア

他の施設の活用

- * 放課後、休日等に学校のグラウンド開放することで、ボール遊びできる環境を確保。

喫煙・不法投棄対策

- * ベンチに禁煙マークを設置。
- * 喫煙に対して罰金を取る。
- * 公園に管理者を設置。
- * カメラ搭載型の猫型ロボットの巡回。
- * 防犯カメラの設置、不法投棄者の貼り出し。
- * 禁止行為を繰り返す人を利用禁止にする。
- * 全域路上喫煙禁止区域の市民への周知・徹底、市による適切な管理。
- * 一律禁煙にするのではなく、喫煙エリアを設置し、分煙。
- * 公園をきれいに利用しようと市民に啓蒙し続ける。

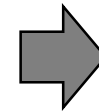
課題

管理者がよくわからない

- * 草がたくさん生えているがどこに言えばいいかわからない
- * 時計や遊具が故障したときの連絡先がわからない
- * 地域の方が管理していることを知らない

担い手が不足

- * 地域だけに任せきりにするのは限界がある
- * 平日昼間に公園管理に手を挙げられる方が少ない



アイデア

管理者をわかりやすくする

- * 担い手を明確にする
- * 緊急対応連絡先の明記
- * 近くに学校があれば、運動場のような扱いにする（学校が管理）
- * 地域団体が関わっていることを公園に明示することで、お世話になっている事を認識できる。

担い手を増やす

- * 地域外から公園サポーターを募集
- * 子ども会や近隣の学校からボランティアを募り、利用促進も図る
- * 部活や学校行事に組み込む
- * 有償で管理者を確保する（日当を支払う、業者に委託する）
- * 管理団体のみが清掃するのではなく、地域の人と一斉清掃デーを打ち出し、参加してもらえる方を取り込む。
- * 管理のリーダー、監督は行政が担う

課題

予算が必要

- * 予算がないと維持管理が難しい
- * 無償ボランティアは継続が難しい

適切な管理

- * 公園管理の関係者が野良猫に餌をやっている
- * 事業を私物化しないようにする必要がある

アイデア

寄付を活用・収益を生み出す

- * 寄付の一部を維持管理の予算にする
- * 市民菜園を設け公園マルシェを行い、収益が入るようにする
- * ネーミングライツ制度を活用
- * 遊具などに企業広告スペース

行政の関与

- * リーダーは行政が担う

課題

利用者によって使い方が違う

- * 家族、子ども、中高生、高齢者では、必要な設備が違う
- * 利用者の全てのニーズに対応できる公園は少ない
- * 画一化されると魅力のない公園になる

管理が行きとどいていない

- * 遊具の管理が行きとどいていない
- * 砂場の猫避けできず不衛生
- * 維持管理の責任所在が明確でない
- * 利用できない芝生

アイデア

利用方法やルールの見直し

- * 色々なタイプの公園をつくって利用者に選択してもらう
- * 遊び方によってエリアを分ける
- * 利用者を分ける
- * 遊具を必要とする周辺の世帯・世代を見極めて5～15年でリニューアルできる公園

利用しやすい公園づくり

- * 緑が多く小動物が共生する快適な公園
- * 朝活できるカフェやキッチンカー
- * きれいなトイレ
- * 足湯
- * ソーラー発電施設（スマホ充電、災害時電源）
- * 芸術的なベンチ、お洒落な足元照明
- * 散歩・ウォーキングのできる道
- * 運動のできる場所、ジムの器具
- * 移動図書館
- * 地元野菜などの移動販売

課題

子どもの遊ぶ場がない

- * 禁止されている遊びが多い
- * 芝生のある公園が少ない
- * 小さな子どもには遊具が必要

近寄りがたい

- * 暗いと近寄りがたい
- * 女性に利用されにくい

アイデア

遊び場づくり

- * 登っても良い木をつくる
- * 三輪車・自転車、キックボード等が
気兼ねなくできるエリアをつくる
- * 安全で清潔な走り回れる芝生広場
- * 小さな子どもが遊べる遊具

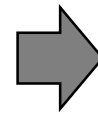
防犯対策

- * 監視カメラ
- * 緊急通報ボタン

その他の課題やアイデア

課題

- * 公園の情報がない
- * トイレが汚い、薄気味悪い
- * 公園の果たす役割が変化してきている
- * 不審者等で、地域の遊び場として安全でなくなっている
- * 一律な公園



アイデア

公園の情報をまとめる

- * 面積・遊具・駐車場・トイレの有無などが分かる公園マップをつくる
- * 小学校と協力して、公園マップをつくる
- * 公園専用アプリをつくる

利用しやすいトイレ

- * 開放感のあるトイレ
- * 一定年齢以上を対象に公園トイレの有料化

特色ある公園づくり

- * 近所にある安全性の低い公園の廃止
- * 特徴ある差別化された公園づくり
(農業公園、防災公園、ハーブ公園、イベント公園など)
- * 特徴ある樹木がある公園
(イチヨウ並木公園、カエデ公園など)
- * ネーミングライツや企業広告などによる管理運営財源の確保
- * 特徴的な整備や管理を行っている公園の紹介やコンペティション